

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/06/17

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.44	0.04
JPY/THB	0.2242	-0.0011
USD/JPY	144.75	0.68
EUR/THB	37.51	0.10
EUR/USD	1.1561	0.0012
USD/CNH	7.182	-0.007
SGD/THB	25.35	-0.02
AUD/THB	21.17	0.11
USD/INR	86.06	-0.03
USD Index	98.00	-0.19

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.546	0.029
10Y (THB)	1.710	0.030
5Y (USD)	4.031	0.032
10Y (USD)	4.446	0.048

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,396.4	-34.8
WTI (Oil)	71.77	-1.21
Copper	9,703.0	58.0

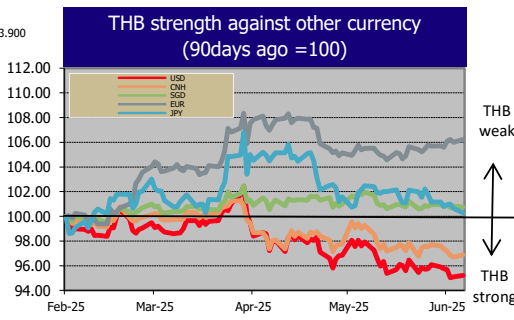
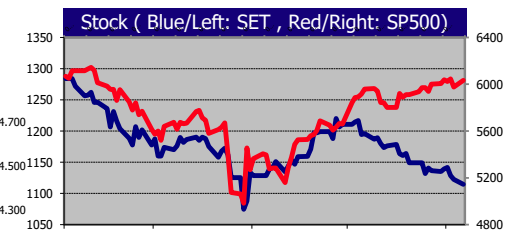
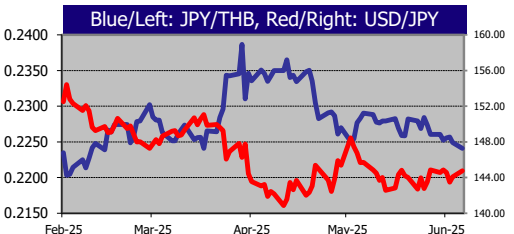
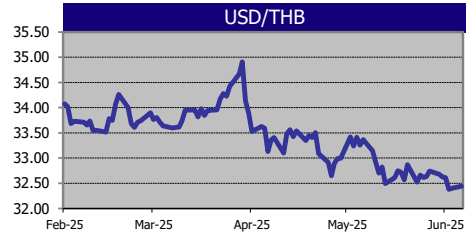
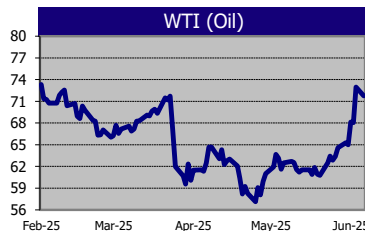
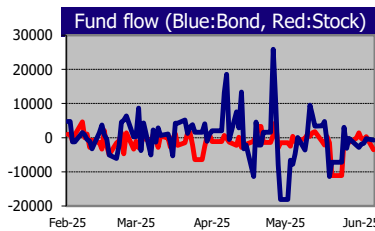
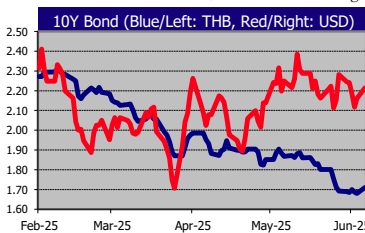
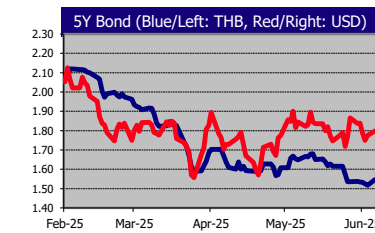
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,114.49	-8.21
NIKKEI (JP)	38,311.33	477.08
DOW (US)	42,515.09	317.30
S&P500 (US)	6,033.11	56.14
SHCOMP (CN)	3,388.73	11.73
DAX(GER)	23,699.12	182.89

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(3,530)	-3860.3
Bond net flow	(679)	-404.7

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは狭いレンジでの推移に終始。32パーツ台半ば付近で取引を開始。序盤は地政学リスクの高まりからアジア通貨が軟調な推移を見せる中で、ドルパーツも上昇。ただ、翌日に日銀、その翌日にはFOMCの結果公表を控え、値幅は限定的なものに留まった。海外時間に入ると、今後の中東情勢に対する楽観的な見方が一部で出てくる中で、ドルパーツはオープンとほぼ同水準まで戻し、そのまま32.44レベルでクローズを迎えた。

●ドル円その他

昨日のドル円は上昇。144円台前半の水準で取引を開始すると、中東情勢への警戒からか、一時144円台半ばまで上昇を見せるも、翌日に日銀会合の結果公表を控え、更なる上値追いはならず。以降はじりじりと144円ちょうど付近まで下落。海外時間に入ると、中東情勢への楽観的な見方が一部で見られる中で、一時143円台後半まで下押しされる展開に。ただ、終盤にかけては米金利、株価の上昇を背景にドルが買い戻され、ドル円も144円台後半まで反発し、そのまま144.75レベルで引けた。

Bangkok Dealer's Eye

昨日、海外時間に発表された6月のNY連銀製造業景気指数は市場予想を大幅に下回る▲16.0となり、3月以降4か月連続でマイナスを記録した。同指数はマイナスとなると製造業の縮小を示す先行指数であり、今回の結果は米製造業の先行きが懸念されるものだ。しかしながら、内容を精査すると6か月先の景況見通しは大幅に改善しており、過度に悲観的になる必要はなさそうだ。また、同指数に用いられるアンケート調査は2-9日に実施されており、米中通商協議が合意に至ったと報道される前となっていることを踏まえれば、来月は改善することも期待できよう。

また、先週金曜日に発表されたミシガン大消費者マインドも前回から大幅に改善しており、製造業だけでなく消費者も先行き見通しが改善に向かっていくとみられる。トランプ関税に端を発した景気後退懸念も今度こそ落ち着きつつあるとみられる一方で、中東情勢の悪化が重くのしかかる。原油価格は昨晩再度上昇に転じており、原油価格が高水準で推移するとインフレ率の再上昇に繋がりがかねない。今週は日・米・英の中銀会合が予定される中、各中銀からどのような情報発信がなされるのか目が離せない。(綱島)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.